第明三治十種郵便物認可　三十五年三月三十一日

㈤　基礎形式が深礎杭の鉄筋コンクリート構造の橋台（又は橋脚）の工事。

㈥　上記㈦及び㈠を同一工事とし、㈩及び㈤を同一工事とする両方の施工実績を有すること。

なお、経常建設共同企業体（以下「経常ＪＶ」という。）にあっては、構成員のうちの１社が平成９年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した同種工事の実績を有するとともに、その他の構成員はそれぞれ平成９年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した下記㈣から㈦までの要件をすべて満たす工事（発注機関は問わない。）の施工実績（以下「その他構成員の実績」という。）を有すること（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。

㈣　掘削（又は切土）の土量が50,000㎥以上の道路工事。

㈧　道路橋（ＴＬ－20以上で、Ａ活荷重のものを除く。）又は鉄道橋（モノレール及び新交通は除く。）の工事。

㈦　基礎形式が深礎杭の鉄筋コンクリート構造の橋台（又は橋脚）の工事。

㈦　上記㈧及び㈦は、同一工事の施工実績を有し、㈣は同一工事の施工実績でなくてもよいが、それぞれの施工実績を有すること。

同種工事の実績及びその他構成員の実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

⑹　次の基準を満たす監理技術者又は主任技術者（以下「配置予定技術者」という。）を当該工事の現地に専任で配置できること。

ⓐ　１級土木施工管理技士、２級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

ⓑ　平成９年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した上記⑸㈣から㈦までの要件をすべて満たす工事の経験（以下「工事の経験」という。）を有する者であること（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。

工事の経験が国土交通省の発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る経験である場合は、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

ⓒ　配置予定技術者が、監理技術者の場合は、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ⓓ　配置予定技術者（及びその他構成員の配置予定技術者）については、直接的かつ恒常的な雇用関係（申請書及び資料の提出期限の日以前に３ヶ月以上の雇用関係）があること。

なお、経常ＪＶにあっては、構成員のうちの１社が上記ⓐからⓓまでの基準をすべて満たす配置予定技術者を当該工事の現地に専任で配置できるとともに、その他の構成員も主任技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。

また、申請書及び資料の提出時に配置予定技術者の候補者を特定できない場合は、複数の候補者とすることができるが、上記の基準を満たすことが確認できない候補者がいた場合は、その候補者以外の者を配置予定技術者とすることで競争参加資格を認めるものとする。

⑺から⑿までは第１号２⑺から⑿までに同じ。

３　総合評価に関する事項

⑴　入札に関する事項

ⓐ　「工事目的物の性能・機能の向上に関する事項」を評価項目とし、具体的には以下のとおりである。

㈠　切土法面の安定性の確保、向上のための工夫とその効果

㈡　鉄筋コンクリート橋台及び函渠の品質の確保、向上のための工夫とその効果

ⓑ　「施工体制」についての評価項目は以下のとおりである。

㈠　施工体制確保の確実性

㈡　品質確保の実効性

ⓒ　総合評価の方法は、次の要件に該当する者のうち、下記⑵によって得られる標準点と入札参加者それぞれの提案の評価による加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

㈠　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

㈡　上記ⓐ及びⓑの内容が適正であること。

㈢　評価値が標準点を予定価格で除した数値を下回らないこと。

⑵　提案について

ⓐ　入札説明書に記載された要求要件を実現できると認められる場合には、標準点として100点を与えるものとし、「切土法面の安定性の確保、向上のための工夫とその効果」及び「鉄筋コンクリート橋台及び函渠の品質の確保、向上のための工夫とその効果」についての評価の配点は、それぞれ30：20とし、指定テーマの得点（素点）の合計点を技術評価点とする。

ⓑ　施工体制については、「施工体制確保の確実性」及び「品質確保の実効性」について３段階で判定し、その評価に応じて、それぞれ15／５／０点の加算点を与えるものとする。

⑶から⑷までは第１号３⑶から⑷までに同じ。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒540―8586 大阪府大阪市中央区大手前１－５－44　大阪合同庁舎第１号館近畿地方整備局総務部契約課　竹中　健作　電話06―6942―1141㈹

⑵から⑷までは第１号４⑵から⑷までに同じ。

⑸　入札書の提出方法及び入札・開札の日時並びに場所　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、書面により持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。

ⓐ　電子入札システムによる入札の締切は、平成24年12月25日正午。

ⓑ　書面により持参する場合は、平成24年12月25日正午までに近畿地方整備局総務部契約課に提出すること。

ⓒ　郵送による入札書の受領期限は、平成24年12月25日正午（郵送による入札書の提出場所は、近畿地方整備局総務部契約課）。

ⓓ　開札は、平成24年12月27日午後１時30分近畿地方整備局総務部契約課入札室にて行う。

５　その他

５は第１号５に同じ。

６　Summary

⑴, ⑵, ⑷, ⑸　the same with notice above (No. 1)

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the improvement and other Otani west area in Daini Hanwa National highway

⑹　Contact point for tender documentation : Kensaku Takenaka the Contract Division, Kinki Regional Development Bureau Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism 1―5―44, Otemae Tyuou-Ward, Osaka-city, 540―8586, Japan TEL 06―6942―1141

○第４号

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　近畿自動車道紀勢線岩崎南地区改良工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　和歌山県西牟婁郡上富田町岩崎地先

⑷　工事内容　工事延長Ｌ＝438.0ｍ　道路土工　１式（切土　63,100㎥（軟岩　48,510㎥、中硬岩　14,590㎥）、盛土　50,400㎥）プレキャスト函渠工２基（（Ｗ＝4.5ｍ×Ｈ＝5.1ｍ　Ｌ＝55.0ｍ　１基）、（Ｗ＝5.4ｍ×Ｈ＝6.4ｍ　Ｌ＝57.2ｍ　１基））、地盤改良（深層改良　Ｌ＝1.5ｍからＬ＝20.5ｍ）463本

⑸　工期　契約締結日の翌日から平成27年６月30日まで。

⑹　使用する主要な資機材

コンクリート110㎥、鉄筋５ｔ

⑺から⑾までは第１号１⑺から⑾までに同じ。

２　競争参加資格

⑴から⑷までは第１号２⑴から⑷までに同じ。

⑸　平成９年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した下記㈠から㈤までの要件をすべて満たす工事（発注機関は問わない。以下「同種工事」という。）の施工実績（以下「同種工事の実績」という。）を有すること（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。

㈠　掘削（又は切土）の土量が10,000㎥以上の道路工事。